

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-524387(P2005-524387A)

【公表日】平成17年8月18日(2005.8.18)

【年通号数】公開・登録公報2005-032

【出願番号】特願2003-544075(P2003-544075)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 9/127 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

C 0 7 K 14/21 (2006.01)

C 0 7 K 19/00 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

G 0 1 N 33/569 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 9/127

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 31/04

C 0 7 K 14/21

C 0 7 K 19/00

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 P 21/02 C

G 0 1 N 33/53 N

G 0 1 N 33/569 D

C 1 2 N 5/00 A

A 6 1 K 37/02

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月8日(2005.11.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下から選択されるポリヌクレオチドを含む、単離されたポリヌクレオチド：

- (a) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含む第二のポリペプチドと少なくとも70%同一であるポリペプチドをコードするポリヌクレオチド；
- (b) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含む第二のポリペプチドと少なくとも80%同一であるポリペプチドをコードするポリヌクレオチド；
- (c) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含む第二のポリペプチドと少なくとも95%同一であるポリペプチドをコードするポリヌクレオチド；
- (d) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含むポリペプチドをコードするポリヌクレオチド；
- (e) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含むポリペプチドに対する結合特異性を有する抗体を産生できるポリペプチドをコードするポリヌクレオチド；
- (f) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含むポリペプチドの部分を含むエピトープをコードするポリヌクレオチド；
- (g) 配列番号：1、配列番号：3、配列番号：5、配列番号：7、配列番号：9、配列番号：11またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含むポリヌクレオチド；
- (h) (a)、(b)、(c)、(d)、(e)、(f)または(g)におけるポリヌクレオチドに相補的であるポリヌクレオチド。

【請求項2】

以下から選択されるポリヌクレオチドを含む、単離されたポリヌクレオチド：

- (a) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含む第二のポリペプチドと少なくとも70%同一であるポリペプチドをコードするポリヌクレオチド；
- (b) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含む第二のポリペプチドと少なくとも80%同一であるポリペプチドをコードするポリヌクレオチド；
- (c) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含む第二のポリペプチドと少なくとも95%同一であるポリペプチドをコードするポリヌクレオチド；
- (d) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含むポリペプチドをコードするポリヌクレオチド；
- (e) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含むポリペプチドに対する結合特異性を有する抗体を産生できるポリペプチドをコードするポリヌクレオチド；
- (f) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含むポリペプチドの部分を含むエピトープをコードするポリヌクレオチド；
- (g) 配列番号：1、配列番号：3、配列番号：5、配列番号：7、配列番号：9または配列番号：11から選択される配列を含むポリヌクレオチド；
- (h) (a)、(b)、(c)、(d)、(e)、(f)または(g)におけるポリヌクレオチドに相補的であるポリヌクレオチド。

【請求項3】

ポリペプチドが配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含む、ストリンジェントな条件下において以下のいずれかにハイブリダイズする、請求項1記載のポリヌ

クレオチド：

- (a) 該ポリペプチドをコードするDNA配列；または
- (b) 該ポリペプチドをコードするDNA配列の相補体。

【請求項 4】

ポリペプチドが配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含む、ストリンジェントな条件下において以下のいずれかにハイブリダイズする、請求項2記載のポリヌクレオチド：

- (a) 該ポリペプチドをコードするDNA配列；または
- (b) 該ポリペプチドをコードするDNA配列の相補体。

【請求項 5】

ポリペプチドが配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含むポリペプチド由来の少なくとも10個の連続したアミノ酸残基を含む、ストリンジェントな条件下において以下のいずれかにハイブリダイズする、請求項1記載のポリヌクレオチド：

- (a) 該ポリペプチドをコードするDNA配列；または
- (b) 該ポリペプチドをコードするDNA配列の相補体。

【請求項 6】

ポリペプチドが配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含むポリペプチド由来の少なくとも10個の連続したアミノ酸残基を含む、ストリンジェントな条件下において以下のいずれかにハイブリダイズする、請求項2記載のポリヌクレオチド：

- (a) 該ポリペプチドをコードするDNA配列；または
- (b) 該ポリペプチドをコードするDNA配列の相補体。

【請求項 7】

配列番号：1、配列番号：3、配列番号：5、配列番号：7、配列番号：9、配列番号：11またはそれらの断片もしくは類似体を含む配列を有する、単離されたポリヌクレオチド。

【請求項 8】

配列番号：1、配列番号：3、配列番号：5、配列番号：7、配列番号：9または配列番号：11を含む配列を有する、単離されたポリヌクレオチド。

【請求項 9】

発現制御領域に機能的に連結された請求項1又は2記載のポリヌクレオチドを含む、ベクター。

【請求項 10】

請求項9記載のベクターでトランスフェクションされた宿主細胞。

【請求項 11】

ポリペプチドの発現に適した条件下において請求項10記載の宿主細胞を培養する段階を含む、ポリペプチドを産生するための方法。

【請求項 12】

以下から選択されるポリペプチドを含む、単離されたポリペプチド：

- (a) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含む第二のポリペプチドと少なくとも70%同一であるポリペプチド；
- (b) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含む第二のポリペプチドと少なくとも80%同一であるポリペプチド；
- (c) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含む第二のポリペプチドと少なくとも95%同一であるポリペプチド；
- (d) 配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含むポリペプチド；

(e)配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含むポリペプチドに対する結合特異性を有する抗体を産生できるポリペプチド；

(f)配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を含むポリペプチドの部分有するエピトープ；

(g)N末端のMet残基が欠失した、(a)、(b)、(c)、(d)、(e)または(f)のポリペプチド；

(h)分泌アミノ酸配列が欠失した、(a)、(b)、(c)、(d)、(e)、(f)または(g)のポリペプチド。

【請求項13】

以下から選択されるポリペプチドを含む、単離されたポリペプチド：

(a)配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含む第二のポリペプチドと少なくとも70%同一であるポリペプチド；

(b)配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含む第二のポリペプチドと少なくとも80%同一であるポリペプチド；

(c)配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含む第二のポリペプチドと少なくとも95%同一であるポリペプチド；

(d)配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含むポリペプチド；

(e)配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含むポリペプチドに対する結合特異性を有する抗体を産生できるポリペプチド；

(f)配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10または配列番号：12から選択される配列を含むポリペプチドの部分有するエピトープ；

(g)N末端のMet残基が欠失した、(a)、(b)、(c)、(d)、(e)または(f)のポリペプチド。

【請求項14】

分泌アミノ酸配列が欠失した、(a)、(b)、(c)、(d)、(e)、(f)または(g)のポリペプチド。

【請求項15】

ポリペプチドがキメラポリペプチドを形成するように連結される条件で、配列番号：2、配列番号：4、配列番号：6、配列番号：8、配列番号：10、配列番号：12またはそれらの断片もしくは類似体から選択される配列を有する2個またはそれ以上のポリペプチドを含む、キメラポリペプチド。

【請求項16】

請求項12～15のいずれか一項記載のポリペプチドおよび薬学的に許容される担体、希釈剤またはアジュバントを含む、薬学的組成物。

【請求項17】

請求項12～15のいずれか一項記載のポリペプチドおよびリポソームを含む、薬学的組成物。

【請求項18】

緑膿菌感染を受けやすい宿主において、緑膿菌細菌感染、肺炎、菌血症、慢性感染症または敗血症を治療的または予防的に処置するための、治療量または予防量の請求項16又は17記載の組成物の使用。

【請求項19】

以下の段階を含む、シュードモナス感染を受けやすい宿主におけるシュードモナス感染の検出方法：

a)本発明のシュードモナスポリペプチドに反応性の抗体もしくはその断片、または、1個

もしくは複数の本発明のシュードモナスポリペプチドもしくはそれらの断片を宿主から得た生体試料と共にインキュベーションして、混合物を形成する段階；および

b)シュードモナスもしくはシュードモナスに特異的な抗体の存在を示す、混合物において特異的に結合した抗体、結合した抗原または結合した断片を検出する段階。

【請求項 20】

シュードモナス感染を治療するための、請求項12～15のいずれか一項記載のポリペプチドに対する抗体の使用。

【請求項 21】

シュードモナス感染を予防的または治療的に処置するための薬物の製造における、請求項16または17記載の薬学的組成物の使用。

【請求項 22】

シュードモナス感染を検出または診断するための請求項12～15のいずれか一項記載のポリペプチドを含むキット。